

むすんで ひらいて

第52号

発行日
令和5年3月

発行：福井市地区社協連絡協議会
〒910-0018 福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階
(社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)
TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109

◆福井市社協のホームページからバック
ナンバーをご覧いただけます



私たちのこころのこもったお弁当を、はい、どうぞ

一乗
地区



市内49地区社協では、食事サービス事業を行っており、地区の高齢者の方へ見守りを兼ねてお弁当をお届けしています。一乗地区では、新型コロナウイルスの影響で令和2、3年度は業者弁当としていましたが、令和4年度から手作りのお弁当を再開し、年2回食事サービス事業を実施しています。

令和5年2月16日(木)、この日も前日から買い出しや準備を行い、福祉委員やボランティア総勢10名で朝からお弁当作りを行いました。食材は皆さんで持ち寄っており、必ず一品は地域の伝承料理を取り入れ、食文化を継承していくことも大切にしているそうです。

お弁当を受け取ったお年寄りは、「楽しみに待ってたわ」「かわいらしいお弁当、ありがとうの」と笑顔で受け取っていました。

事業に携わった一乗地区社協の橋本さんは、「お年寄りの方は手作り弁当だとなお喜んでくれるので早く再開したかった」「コロナや大雪などがあっても、中止しよう、ではなく、もっと頑張ろう」と活動していくことが大切、「皆で献立から考えることで、楽しみながらできるし福祉委員のコミュニケーションの場になっており一体感も生まれる」と話していました。また、朝倉副会長は、「簡単なことでもいいから継続して、支え合い作りをしていくことが大切」「この気持ちで地域に広がっていくと嬉しい」と熱く語ってくれました。

コロナや大雪など、環境の変化があっても、工夫しながらつながりやを絶やさない取組みを継続できるよう、地区社協連協としても引き続きバックアップしていきます。

